

# せいじょう地域文化祭

主催：青少年成城地区委員会



## 第13回 せいじょう地域文化祭 (12月2日)

約3000人の来場者を数える文化祭は地区委員会の年間最大事業。地元の中学生ボランティアがスタッフとして大活躍します。ホールでは司会はもちろん、照明・音響も中学生が操作します。模擬店のメニューも考え、会場係はお揃いのハットでお客様をご案内。小学生や幼児に楽しんでもらおうと中学生実行委員中心に考えたゲームやフェイスペイントなどで盛り上がり切ります。

今回で13回目。様々な地域の団体、私立中高生も参加して、名実ともに地域の文化祭と呼べるイベントに成長してきました。また、大人気の「占い」も、実は子どもたちのためのプチ身の上相談になっていて、これもまた地区委員会らしいコーナーなのです。どなたが占い師なのか、子どもたちのためにここでは明かせませんが、わかれば「ああ」と納得していただける地域の方々です。

作品展 作者の中高生本人が案内係



開店準備中!



ステージ ホールでは計25組の団体によるステージパフォーマンス。ダンス、バンド、吹奏楽、合唱、マジック、お笑い…。プロ級の団体も、初舞台の小学生も。司会の中学生とイチョウマン。→

模擬店 中学生を中心にフランクフルト、わたあめなどを販売。今回の目玉商品は「おからガトーショコラ」。中学生の提案したメニューに大人スタッフは半信半疑だったが、作ってみたら人気!

フェイスペイント おねえさん、かおじゃなくて、手にかいて



### 共催事業

千歳小PTA 千歳っ子夏祭り (7月21日)  
その場で作ってすぐ遊べる手作りのコーナーで参加しました。  
明正小PTA 明正小まつり (10月20日)  
無料わかめスープコーナーで参加しました。  
成城さくら児童館 ちいきこどもまつり (11月11日)  
こちらも無料わかめスープコーナーで参加しました。

### 協力事業

成城ふれあいフェスタ  
ハロウィンパーティー (10月31日)  
恒例となった商店街のイベントのお手伝いをしました。

今年もみなさまのご参加をお待ちしております!

# 成城の風



発行者 青少年成城地区委員会会長 坂出雅海 事務局 世田谷区役所 成城出張所 ☎ 03-3482-1348

子どもたちとともに地域に生きる



中学生ボランティアと地区委員が全員集合!(せいじょう地域文化祭)

## 成城地域で活動する子ども・青少年関連団体/施設/相談窓口

みなさんは地域のほしい情報をどこから手に入れていますか? 私は地区委員になるまで知らなかったことがたくさんありました。意外と知らない身近な情報。テレビでは見ることのできない地元成城のいいところ、素敵な人々を少しずつご紹介していきます。

### 成城ヤングース

明正小学校を主な活動拠点とする野球チーム  
小1~小6まで男女問わず部員募集中  
<http://tokyo.pop.co.jp/youngers>  
問い合わせ先 HPよりリンクあり



### 成城ラッキーズ

千歳小学校を主な活動拠点とする野球チーム  
<http://tokyo.pop.co.jp/seijou-1>  
問い合わせ先  
S\_luckys@docomo.ne.jp



### FC サラマントラ明正(男子チーム)/FC アマソネス明正(女子チーム)

明正小学校を主な活動拠点とするサッカーチーム  
(明正小以外の子どもも入団可)  
<http://www.h2.dion.ne.jp/~fcmeisei/>  
問い合わせ先 fcmeisei@m8.dion.ne.jp



### 成城消防少年団

<http://www.tfd.metro.tokyo.jp/hp-seijyo/junior.html>  
新4年生から入団可能  
問い合わせ先  
成城消防署 ☎ 03-3416-0119



### ボーイスカウト東京連盟世田谷14団

カトリック成城教会を拠点に活動  
5歳になった10月以降正式入団  
事前連絡でいつでも見学可能  
<http://www.bs-setagaya14.org/>  
問い合わせ先 ☎ 080-5002-4867(広江)



### 児童館

成城さくら児童館 ☎ 03-3417-9411  
上祖師谷ばる児童館 ☎ 03-3789-3131

### 新BOP

明正小 新BOP ☎ 03-3417-9412 千歳小 新BOP ☎ 03-3789-3141

### 青少年委員

青少年の余暇指導、官公署、学校及び青少年関係団体との連絡、青少年教育の振興など  
☎ 03-5432-2732 教育委員会事務局 生涯学習・地域・学校連携課

### 主任児童委員

子育て不安・虐待・いじめ・非行・不登校等地域の子どものに関するあらゆる問題  
☎ 03-5432-2767 地域福祉部地域福祉課 ☎ 03-3482-1343 砧総合支所生活支援課

### 世田谷児童相談所

☎ 03-5477-6301 夜間祝日の緊急性のある通報・連絡は児童相談センター (03-5937-2330)へ

### 砧総合支所健康づくり課

☎ 03-3483-3166 母親・両親学級、育児相談、こころの健康相談(一般/子ども・思春期)など

夏休み親子映画会 (7月28日)

今年度の映画は、現代版『ガリバー旅行記』。ユーモアたっぷり、友情の物語。午前・午後の2回にわたり上映しました。  
 今回参加した中学生ボランティアはリピーターが多く、運営、司会進行ともにスムーズで頼もしいかぎりでした。お客さんで見ていた下級生の皆さんは、「かっこいいなー」と思ったのではないのでしょうか。皆さん、ありがとう。(皆川)



中学生記者レポート2

ボランティアについて

僕はこの「夏休み親子映画会」のボランティアをしたのは2回目ですが、昨年と同じ「ホール内誘導」で、少し安心していました。プレートを持ち、ホール内の人達に伝えるようにしました。がんばったおかげで飲食されている方が1人もいなくなりましたし、携帯を使用している方もいなかったので安心しました。  
 映画は「ガリバー旅行記」であり小さい子向けではないと思いましたが意外と見入っている人達ばかりで少し驚きました。この映画会は小さい子達が楽しみにしていると思うので高校生になってもお手伝いとしてボランティアをしたいと思うくらいやりがいがありました。(碓中2年BK)

白地図に書き込んで発表!



(3月2日)

子どもたちとともに活動したわたしたちの一年 (24年度の活動より)



映画会の司会も中学生

千歳小おやじの会のお父さんたちに手伝ってもらって、丸太切りに挑戦!



中学生記者レポート1

夏休み親子映画会のボランティアをしてみよう

僕は、このボランティアをやるのは初めてでした。なので、内容を全く知らずに今回は参加しました。  
 担当は受付・ロビーで、僕はしようじき言くと、あまり人と接することが得意ではなく、上手くやれるか不安でした。ですが実際にやってみると、友達や地区委員会などの方々にサポートしてもらい、とってもやりやすい環境をつくってもらいました。なので、人と接している時でも、本当にやりやすく、だれでもボランティアができる環境にありました。  
 仕事の内容は、子供にこの小学校の何年生かを聞くものでしたが、中には聞き取れずに困ってしまうこともありましたが、地区委員会の方々に教えてもらい、すごく助かりました。ボランティアをしている人が助けられるという変な話ですが、本当にだれでもやることができます。何も困ることもありませんので、ぜひやってみてください。(碓中2年GK)

素まっふ隊

(9月15日)



にわか雨で雨宿り。それでも、ひとりの女の子が楽しそうに、「わー！わたし来てはじめてあまやどりした！」

私たちが勉強しなきゃ...。講演会にはPTAや地域からも参加して頂戴。

野外活動(集まれ!自然たんけん隊) (10月28日)

自然に触れ、自然を感じ、自然を知ることで、日常の中で気にもしていなかった風景がたちまち変化し、さまざまな事を知りたくなったりします。そんな体験を子どもたちと一緒にできるのが、この日です。  
 会場の祖師谷公園には、60名以上の小学生とボランティアの中学生、私たち地域の大人が集まりました。  
 第1部「フィールドビンゴ」では、目を凝らして草木を観察し、鼻を近づけて花の匂いを嗅ぎ、耳を澄まして鳥の声を聴き、葉っぱを擦ってみたり、木の実の味見をしたり... 全ての感性を使って、全身で発見・体験することができます。  
 「目隠しトレイル」では、普段はすることのない目隠しをしてロープを頼りに歩きます。足の裏にこんなに集中することってありましたか? へっぴり腰でゴールに辿り着き、目隠しを外したときの風景はいつもの公園ではなく、不思議な感覚になります。

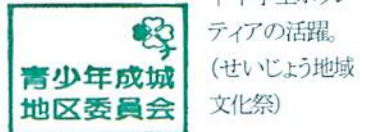


事業当日の10月28日は、朝から不安な天気でしたが、雨の降らないことを願って第1部のプログラムを祖師谷公園で始めました。しかし、残念ながら途中から雨が降り出し(それもかなり激しく)、第2部は急ぎ千歳小学校体育館に会場を移しました。  
 第2部は5つのコーナーがあります。なかなかの技が必要な「草笛」。的に当たると気分爽快の「手作りパチンコ」(玉はもちろん木の実です)。いくつも作りたくなる「クラフト・木のメダル」。おじいちゃん・おばあちゃんとの微笑ましいコラボができる「俳句」。そして、一番人気! お父さん達と一緒に「丸太切り」。一ヶ所でじっくり取り組む子や、全部やってみないと満足しない子など、タイプはさまざまですが、みんな目をキラキラ輝かせて、楽しそうに遊んでいました。  
 この日の体験が、子ども達の楽しい思い出の1ページになってくれたら嬉しいなあ☆ (徳岡)



中学生部会

碓中学校・千歳中学校 合わせて105名。  
 私たち地区委員の最大のイベントである「せいじょう地域文化祭」で活躍してくれた中学生ボランティアの人数です。今年度も多くの中学生が協力してくれたおかげで、無事に終わることができました。  
 この文化祭は中学生と一緒につくり上げたいという思いから、事前の話し合いの中で、実行委員の意見や要望を聞き、できるだけそれに沿えるようにして行きました。中学生の希望で行なった模擬店(いそべ焼き、おからガトーショコラ)は大好評であったという間の完売! フェイスペイントやきらきらバッジも大盛況でした。  
 その後、中学生に取ったアンケートでは、8割以上がボランティアをやって「とても良かった」「役に立った」「またやりたい」と答えてくれました。充実した時間を過ごしてくれたようで、大変嬉しく思います。ありがとうございました。  
 一年の最後には、各行事(夏休み親子映画会・素まっふ隊・野外活動・文化祭・広報)のボランティアをしてくれた中学生へ、私たちから感謝を込めて「ボランティア活動証」をお渡ししました。  
 若い力をお借りして、来年度も地区委員と中学生をつなぐ部会でありたいと思います。(川原)



↑中学生ボランティアの活躍。  
 (せいじょう地域文化祭)

委員研修会 (6月5日、2月26日)

地区委員会は、自治会・商店会の方、民生・児童委員、保護司、青少年委員、日赤や身近なまちづくりなどの地域で活動する方、そして小中学校のPTAと校長先生で成り立っています。  
 第1回委員研修会(6月5日)は、グループディスカッション「仲間になろう!!」。委員同士が知り合い仲良くなるための研修でした。グループごとに「子どもの頃の将来の夢」「今子どもたちに伝えたいこと」を語り合いました。  
 また、毎月の委員会でも、委員の推薦団体の活動や学校の様子を紹介する研修を行っています。  
 第2回委員研修会(2月26日)は、ソーシャルワーカーの水澤都加佐さんを講師にお迎えして、「ボランティア活動をする人のこころの健康」というテーマで講演会を行いました。  
 充実した活動をするために大切なことは委員同士のチームワーク。そして、自分自身が楽しく生き生きと活動するために、自らの心のケアを学んだ一年でした。  
 また、子どもたちの日常を知るために、小中学校の公開授業ツアーなども行いました。(川喜多)



普段の委員会の様子。30人ほどの委員が出席し、活発に発言します。

素まっふ隊は、地区委員会の活動の中から2008年に生まれました。子どもたちと白い地図(素+MAP)を手に、テーマを決めて成城の町を探検し、発見したものを地図に書き込みます。そして隊ごとに大きな地図にまとめ、皆の前で発表するワークショップです。一緒に歩くお父さん、お母さんたちも地図を持ち発表に加わって楽しい半日を過ごします。  
 今年度のテーマは「昔」。9月に歩いた町の北側には、町ができたころに開店したお店の年号の入った看板、大谷石の上の生垣、見通しを良くするための四つ角の「角切り」、大きなヒマラヤスギ。90年前にこの町を造った人たちの「良い町を造ろう」という思いが見えてきました。  
 3月には町の南側を歩きました。畳屋さんが長い針で畳を縫っているところを見たり、雑木林の中の初めての道には発見がいっぱいありました。  
 そして、今回の「昔」の一番は1600年前の大昔。碓中学校の校庭にある古墳はちょうど発掘調査中で、教育委員会学芸員の寺田さんが私たちの足元に埋まっている碓の王さまや、宝物のことを熱く語ってくださいました。子どもたちはもちろん、お父さん、お母さんたちからも質問が飛び出しました。  
 皆でまとめた素まっふは学校の皆さんにも配ります。リピーターの多い素まっふ隊、今度はあなたも参加してみませんか? (辻)